

7月8日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Aug)	Silver (Sep)	Platinum (Oct)	Palladium (Sep)
Open	1,807.9	18.625	860.0	1,940.3
High	1,829.8	19.215	888.2	1,971.5
Low	1,803.8	18.585	859.8	1,923.1
Settlement	1,820.6	19.161	884.0	1,938.3
Change	10.7	0.462	20.8	-13.3
EFPI	10.00 12.00	0.330 0.430	20.00 30.00	10.00 20.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,779.35	1,811.10
Silver	18.485	
Platinum	840.00	844.00
Palladium	1,925.00	1,940.00

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバー・プラチナは上昇、パラジウムは略横ばいとなった。欧州時間は英国政府が景気回復を支援する追加財政支援策の詳細を発表するとポンド買いに拍車がかかり、ドル安・ポンド高が進行中、ゴールドは上昇した。米国時間は米ジョンズ・ホプキンス大学システム科学工学センターによると、米国の新型コロナウイルス感染者数は、累計300万人を突破し、死者は13万人を上回り、感染者と共に世界最多となった事を背景に、経済再開の動きが停滞し、景気回復が遅れるとの懸念が燃る中、安全資産であるゴールドは2011年以来約8年ぶりの高値である\$1,818/tozを更新した。引けにかけて米ナスダックが終値ベースの最高値を更新したことから、ゴールドは伸び悩む局面があったものの、引き続き高値圏で推移している。シルバー・プラチナはゴールドと略同様の値動きを見せた。引き続き、新型コロナウイルス感染者が米国国内で増加していることや米中対立の更なる激化が予測されたことから、パラジウムは上値重たく\$1930/toz近辺で推移した。

FX

ドルは主要通貨に対して下落した。英国政府が景気回復を支援する追加財政支援策の詳細を発表した事を背景に、欧州通貨は対ドルで上昇した。新型コロナウイルスの感染再拡大への警戒心が強まる中、安全資産のゴールドや米国債の買いが走ったことによりドル売りが優位となった。ドル/円終値107.27、ユーロ/ドル終値は1.1331。

7月6日 週の経済指標一覧

	Mon	Tus	Wes	Thu	Fri
USA	6月 総合購買担当者景気指数 前 46.8			前週分 新規失業保険申請件数 前 142.7万件	6月 卸売物価指数 前 0.4% 予 0.4%
	6月 ISM非製造業景況指数 前 45.4 予 50.0			前週分 失業保険継続受給者数 前 1929.0万人	
Asia			JP 5月 国際収支・貿易収支 前 -9665億円 予 -6390億円	JP 5月 機械受注 前 -12.0% 予 -3.2%	
				CH 6月 消費者物価指数 前 2.4% 予 2.5%	
Europe	独 5月 製造業新規受注 前 -25.8% 予 15.4%	独 5月 鉱工業生産 前 -17.9% 予 10.5%			
	英 6月 建設業購買担当者景気指数 前 28.9 予 46.0				
	EU 5月 小売売上高 前 -11.7% 予 15.0%				

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2020/7/2	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	39.0	521.0	1,624.0	428.0
Short	9.0	269.0	661.0	2,024.0
Net	30.0	251.0	963.0	-1,595.0
Change	1.5	38.0	37.9	-24.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。